

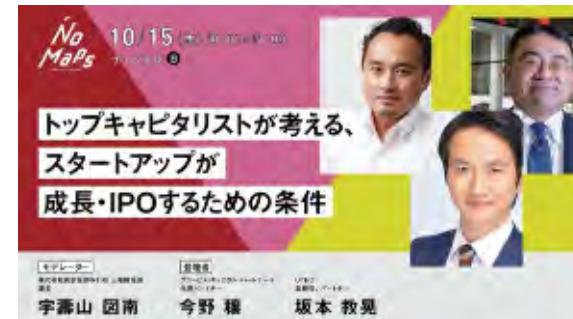
II. 地方自治体の取組

1 札幌市

(3) NoMaps2020

NoMaps

距離的制約を超えるオンライン開催を軸に、
スタートアップ関連セッションを多数実施



2 帯広市

一次産業スタートアップの聖地、 十勝・帯広で次々とスタートアップ支援のプロジェクトが加速

とかち・イノベーション・ プログラム



- 十勝地域で新たな事業創発を目指す人材が、地域外の革新的な事業者などから刺激を受け、新事業の構想を練り上げるプログラム。2020年に実施した6期目では、7件の事業構想が生まれている。
- これまで事業開始から延べ51件の事業構想が生まれ、そのうち17件が事業化に繋がっている。

とかち財団 × AgVenture Lab 連携協定



- 「食」と「農」と「地域」の新たなイノベーション創出に寄与することを目的として、人材育成等を柱とした連携協定を2021年2月に締結。
- AgVenture Labの幅広いネットワークを活用した取組により地域課題の解消が期待される。

北海道スペースポート誕生



- 「北海道に、宇宙版シリコンバレーをつくる」を目標として、アジア初の民間にひらかれた宇宙港である北海道スペースポートが2021年4月に誕生。
- 宇宙ビジネスのカンファレンスとして「宇宙サミット」の開催も予定されており、新事業に取り組む地域内外の事業者のネットワーク創出も期待される。

III. 民間組織の取組

① 地域で活動するVC・アクセラレーションの取組、大企業の取組

Open Network Lab HOKKAIDO



Open Network Lab
HOKKAIDO

2020年度3rdbatchではスタートアップ4社を採択
2018年度～2020年度の3期で14社が卒業(2021年度は4社採択)

Flyers



ドローンを気軽に飛ばせる場所『フライトスポット』をカンタンに探せるマップを始めとする、ドローンユーザーのためのプラットフォーム構築。

株式会社
nanoFreaks



海上事故が起きた際に、数秒で家族や救助機関に通知し救助を要請することができるシステムを漁師に提供するサービス。

株式会社
HELTEQ



ケアマネージャーやソーシャルワーカーと介護事業所をつなぐマッチングサービス。

株式会社
スカイセンス



ドローンを使用して農場全体の地図を作成し、ディープラーニングAIを使用して問題を検出し、インタラクティブな地図上に表示する。

III. 民間組織の取組

②スタートアップ支援の場

民間企業によるスタートアップ支援の場の充実も加速

SAPPORO Incubation Hub DRIVE

(北海道新聞)

北海道新聞



- 2020年7月にオープンした、
北海道最大級のインキュベーション施設。
- 各種スタートアップ相談会・イベントの会場として連携。
開設1年で延べ来館者数は1万人、
月額会員数は150名を突破。

EZOHUB SAPPORO

(サツドラホールディングス株式会社)

 SATUDORA HOLDINGS

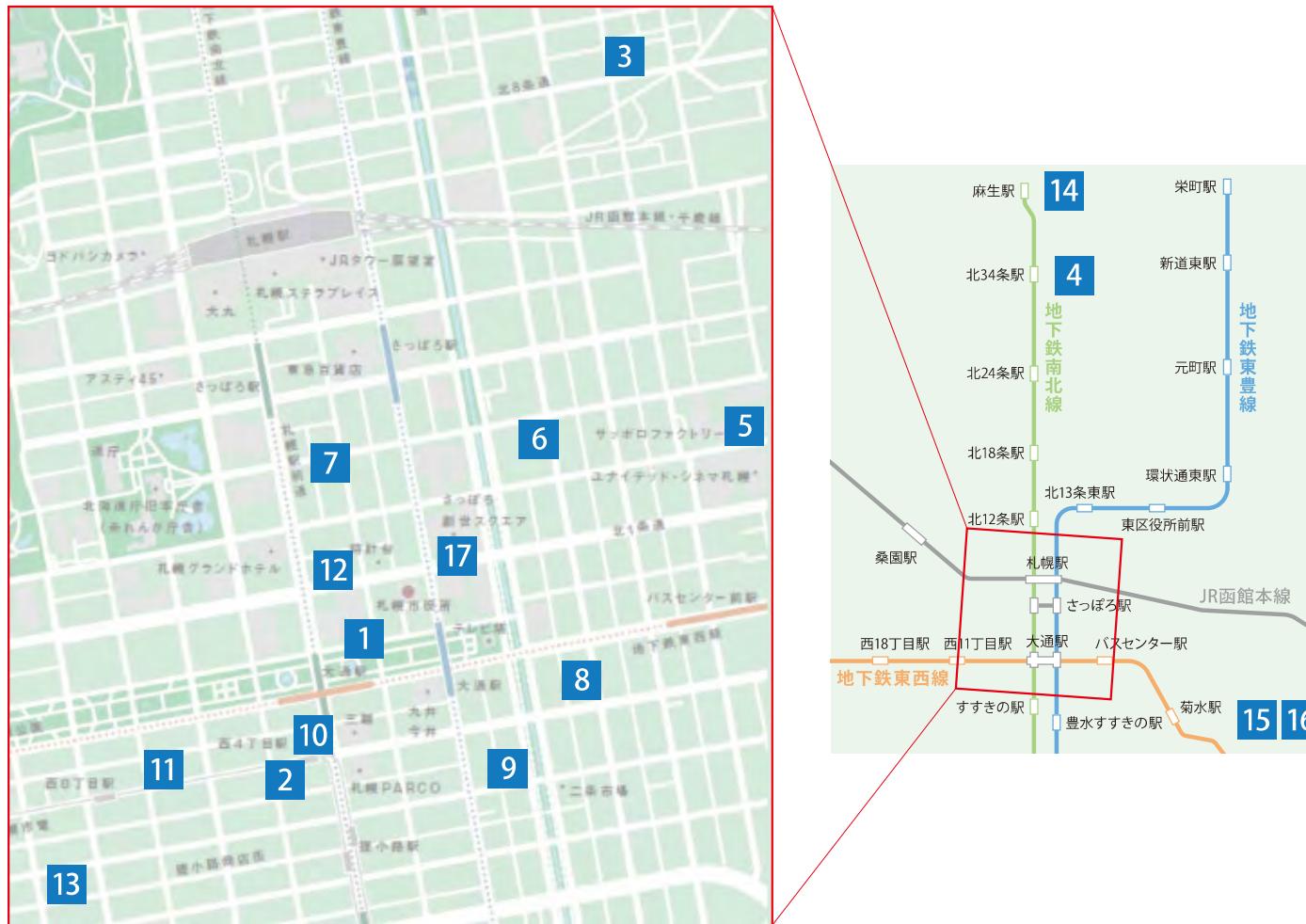


- 「地域コネクティッド」というキーワードを掲げ、
地域に関わるあらゆるヒト・モノ・コトをつなぎ
豊かな未来を目指すイノベーションプラットフォーム。
- セカイを変えるGEEKのためのエンジニア養成学校
「G's ACADEMY UNIT_SAPPORO」を開催。

III. 民間組織の取組

②スタートアップ支援の場

都心を中心としたイノベーション施設・コワーキング施設の充実が加速



- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | SAPPORO Incubation Hub DRIVE |
| 2 | COCOON (Gardens Cabin) |
| 3 | EZOHUB SAPPORO |
| 4 | KANTINE |
| 5 | La Salud |
| 6 | Creative Lounge SHARE |
| 7 | SPACE KANTE |
| 8 | SALOON 札幌 |
| 9 | 大人座 |
| 10 | ドリノキ |
| 11 | space360 |
| 12 | billage SAPPORO |
| 13 | さっぽろRオフィス |
| 14 | CO.LA.BO |
| 15 | インターフロス・クリエイティブ・センター (ICC) |
| 16 | スタートアップ・プロジェクトルーム (SPR) |
| 17 | 札幌市図書・情報館 |

IV. 大学の取組

① 各大学の取組

各大学の特色を活かしたスタートアップ支援を展開

北海道大学



- 特許ライセンスによる新株予約権の開始



- 2019年12月に創設した「北海道大学起業家育成基金」の広報活動を本格化

寄付件数 **18 件** 寄付額 **3,300 万円**



- 学生が自由な発想に基づき、モノづくりを試行する場として「北大テックガレージ」を設立。



北海道情報大学



- アントレプレナーシップセンターの組織改編実施。
- ビジョンと活動指針を再設定。
 - 学生の起業家精神を醸成し、将来的に起業、個人事業をめざす学生を支援する。
 - 起業・個人事業支援・メンタリング、ワークショップ・講演会開催、学内外教育プログラム斡旋、学内外コンテスト斡旋
- 2022年度入学に向け、総合型選抜(起業・スタートアップ人材育成枠(アンプレ選抜))をスタート。

IV. 大学の取組

②大学と行政の連携

STARTUP CITY SAPPOROによる 大学生向けアントレプレナーシッププログラムを実施。 学生起業コミュニティを形成



大学生向け STARTUP CITY SAPPORO ACADEMIA 実施内容	
BASIC 全4回(9月に実施) 3名の起業家を招いて体験談を発表いただいたほか、金融機関・大学とも連携し、企業の基礎知識を学習できるカリキュラムを整備。最終回ではアイデアのブラッシュアップ手法についてもレクチャーを行った。	 ADVANCE 2月～3月に実施 選抜された学生5チームに対し、7名の起業家・投資家によるメンタリングを実施。事業化に向けてビジネスアイデアのブラッシュアップを行い、最終的には、DEMODAYにてプレゼン発表の場も設けた。
	

▼
プログラムの受講により、各大学において単位を付与する枠組みの検討を開始
5名の学生が起業し、その他2名が今年起業予定

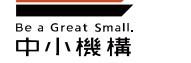
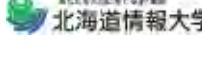
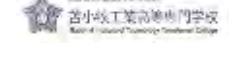
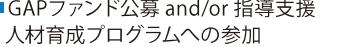
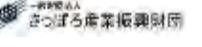
IV. 大学の取組

③スタートアップ育成プラットフォーム

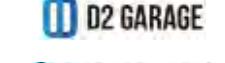
SCORE大学推進型(拠点都市環境整備型)に採択され、
北海道大学を主幹機関とした「北海道・大学等発スタートアップ育成プラットフォーム」が設立

中核組織

11大学 4高専 5法人が連携参加

共同機関	主幹機関	共同機関	外部協力機関	
	 北海道大学	 小樽商科大学	 東北大	
 札幌医科大学			 中小機構北海道本部	
<ul style="list-style-type: none"> ■起業活動支援プログラムの運営 ■起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成 ■モノづくり支援(北大GFC) ■プラットフォーム内外のエコシステム形成 			 北海道立総合研究機構	
 室蘭工業大学	 公立はこだて未来大学	 D2 GARAGE	北見工業大学 札幌市立大学 北海道科学大学 公立千歳科学技術大学 函館高専 旭川高専 鈎路高専 産総研北海道センター 有限責任あづさ監査法人	
 北海道情報大学	 苫小牧工業高等専門学校		外部協力機関について、現在交渉中の大学あり	
 日本政策投資銀行	 D2 GARAGE	 札幌市	情報・コンテンツ共有	
 北洋銀行	 北海道銀行	 帯広市	↑ 繁密な連携	
 函館市	 江別市	 中小機構		
 さっぽろ産業振興財團	 Open Network Lab HOKKAIDO			

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会

VC・金融機関	事業会社	自治体	インキュベーション	アクセラレーター
 日本政策投資銀行	 D2 GARAGE	 札幌市	 中小機構	 D2 GARAGE